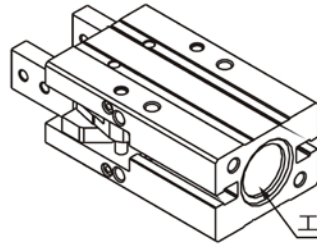
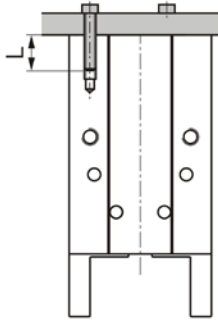


安装与使用

1. 予期しない状況が発生し回路の圧力が低下する場合には、保持力が小さくなり、部品が落ちる可能性があるため、人や装置の損傷を防ぐために、必ず落下防止装置を取り付けてください。
2. 外力や衝撃力が大きい場合には空気圧フィンガを使わないでください。
3. 空気圧フィンガを取り付けたり固定したりする時に、落下、衝撃、損傷等に十分ご注意ください。
4. グラブの部品を固める時に、グラブをねじったりしないでください。
5. フィンガは幾つか取り付け方法があり、下記の最大締付トルク範囲以内に締め付けてください。大きすぎると作動不良の原因となり、締め付けトルクの不足の場合は、位置のずれや落下の原因となります。

安装与使用

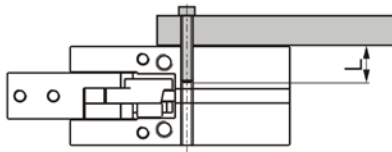
エンド側据え付け形



エンド部の穴は据え付けと位置決めで利用される

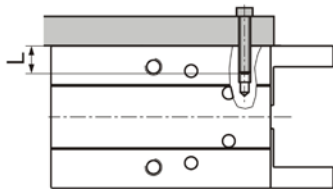
内径	使用ボルト規格	最大締付トルク(N.m)	ボルト最大捻込み深さ(mm)	エンド部位置決め穴の径(mm)	位置決め穴の深さ(mm)
10	M3×0.5	1.0	6	$\Phi 11^{+0.05}_0$	1
16	M4×0.7	2.0	8	$\Phi 17^{+0.05}_0$	1.2
20	M5×0.8	4.5	10	$\Phi 21^{+0.05}_0$	1.2
25	M6×1.0	7.0	12	$\Phi 26^{+0.05}_0$	1.5
32	M6×1.0	7.0	12	$\Phi 34^{+0.05}_0$	1.5

正面ネジ穴での据え付け



内径	使用ボルト規格	最大締付トルク(N.m)	ボルト最大捻込み深さ(mm)
10	M3×0.5	0.7	5
16	M4×0.7	2.0	8
20	M5×0.8	4.5	10
25	M6×1.0	7.0	12
32	M6×1.0	7.0	12

側面に据え付け形



内径	使用ボルト規格	最大締付トルク(N.m)	ボルト最大捻込み深さ(mm)
10	M3×0.5	1.0	6
16	M4×0.7	2.0	8
20	M5×0.8	4.5	10
25	M6×1.0	7.0	12
32	M6×1.0	7.0	12

66. その他の取付と使用の内容は HFZ と大体同じなので、HFZ 関連の「取付と使用」内容をご参照ください。